

広報 五所川原市 (ご)しよがわら

発行 五所川原市

〒037

青森県五所川原市字岩木町12

☎0173-952111代

編集 総務部秘書企画課

印刷 南北斗オフセット

市の人口 総数52,203人 (男25,215・女26,988) 世帯数14,730 (10月31日現在) (毎月2回 1日・15日発行)



あいさつを述べる森田市長

この日、森田市長は来賓として「十九年間も続けてこられたことに対して関係者の皆様に心から敬意を表します。また、ご出席の皆様も身体に気をつけて、元気で良い年を迎えてください」とあいさつ

ちどり舞踏会(佐々木伸雄会長)主催の歳末助け合い芸能祭が十二月一日、市民文化会館で開かれました。この芸能祭は、同会が歳末助け合い運動に協賛して

例年、人気が高いこの芸能祭をみようとして、市内はもとより近隣町村からも多勢の詰めかけ、会場はお客様でびっしり。出席した人達は民謡、歌謡、舞踏などで約四時間にわたって楽しく過ごしました。

第19回 歳末助け合い 芸能祭

十算金を社協へ寄付

市民総合文化祭協賛

県下短歌大会

五所川原短歌会(浜田ちか会長)主催の第二十五回県下短歌大会が十一月二十四日、市中央公民館で開かれました。



盛会であった県下短歌大会

同大会には、西北五はもとより県内各地から歌人約七十五人が参加。大会は「当季雑詠」、「りんご」の二つの宿題と「商人」の席題で行われ、参加した人達は時々、会場の窓から所々に積雪のみられる梵珠山を遠くに眺めながら、真剣な表情で取り組んでいました。

総合上位入賞者は次のとおり。①佐藤正一(弘前)②片桐よし子(弘前)③館山秋穂(板柳)④長谷川善作(鯉ヶ沢)⑤佐藤元彦(弘前) (敬称略)

成人式は1月3日に

市では、二十歳を迎えた人達をお祝いするための成人式を、新年早々にを行います。

これは、これまで夏に行ってきたものを除雪技術の進歩などから、一月に変更するとともに、正月で帰省されている人達も参加しやすいうようにしたものです。

対象者には、住民基本台帳に基づきハガキで通知します。

また、学生や勤務の都合などで市外に住んでおられる市出身者の参加も歓迎します。ご連絡ください。

▽日時 昭和六十一年一月三日(金) 午前十時三十分

▽場所 市中央公民館

▽対象者 昭和四十年四

二月一日から昭和四十一年四月一日までに生まれた人で、詳しいことは、市教育委員会社会教育課(☎035-2211-1番 内線二五〇番)へどうぞ。

万円を、翌一日に市社会福祉協議会へ寄付されました。

毎号とじこんでください。後できっとお役に立ちます。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和60年

No.605

12-15

振りかえって

今年、春以来天候に恵まれ、二年続きの豊作が見込まれましたが、台風十三号の被害は予想以上のものがありました。特にりんごの被害は大きく、稲作もまた期待された程の収穫を得られませんでした。

このような状況にあつて、市全域が三類米地域となったことや市農業まつりを開くことができたなど、喜ばしいこともあ



新生大橋が完成 (11.13)



新生大橋開通にあたって喜びのテープカット

五所川原牛
お入替六の月で、バラ肉食

市農業まつり開く (11.2~3)
市初の産地牛肉の即売も行われる

市農業まつりの米消費拡大コーナー



第34回県青年大会が開かれる (9.14~15)



漆川工業団地に日立東部セミコンダクタ株
津軽工場が完成 (3.2)

今年のおもなできごと

- 1・1 新年名刺交換会
- 23 5 市長が豪雪の除排雪状況を視察し、従事者を激励
- 2・8 市長が、毘沙門・長富地区農産物加工施設の状況を視察、従事者を激励
- 10 五所川原雪まつり
- 23 59年度市文化奨励賞、市スポーツ賞表彰式
- 21 森田市長が、出稼者を激励訪問
- 2 日立東部セミコンダクタ株(株)津軽工場が完成
- 8 市議会第一回定例会(〜19)
- 31 花田助役が退任、四月一日付けで県教育庁教育次長に就任
- 4 5 吉岡良三氏が助役に就任
- 8 新入学児童に黄色い安全帽をプレゼント
- 19 長橋地区で県林野火災防犯訓練
- 26 環境緑化まつり開かれる
- 26 春のクリン作戦始まる
- 29 おはようジョギングがスタート
- 5 1 暴力追放対策会議開く
- 2 自民党移動政調会開かれる
- 14 20 市長が、市内各地の水田を回り田植え中の人々を激励
- 6 3 16 県への重点事業を説明
- 5 朝市オープン
- 7 半島振興法が国会で成立
- 13 市議会第二回定例会
- 16 交通安全おもいやりロード開かれる
- 29 暴力団追放対策六者会議開く
- 7 市政懇談会を市内十カ所で開催
- 14 7 2 ファミリースイミング県民大会開かれる
- 10 市長が、ヨーロッパのテクノポリスなどを視察(〜27)

昭和60年を

りました。
 また、青森地域テクノポリスの指定を受けたこと、半島振興法の成立をみたこと、漆川工業団地に日立東部セミコンダクタ(株)津軽工場が完成したことや新生大橋が完成したことなど、本市を中心とする西北津軽の時代へ向けて飛躍する展望が開かれた一年といえるでしょう。
 今年一年を振り返ってみました。



毘沙門・長富コミュニティセンターが完成 (8.12)



年内の完成をめざして工事が進められているしきしまコミュニティセンター



セツ館小プールが完成 (7.16)
 五一中のプールが完成 (7.23)



飯詰山に市民憩いの森づくりスタート (9.28)



台風13号により、りんごなどに大きな被害 (9.1)



台風13号被害対策本部設置 (9.5) (10.25)
 りんご落果被害が激甚災害に、天災融資法発動なる



市議会議員一般選挙行われる (9.8)

- | | | | | | |
|----|----|----|----|----------------------|----|
| 12 | 11 | 10 | 9 | 7 | 8 |
| 末 | 2 | 1 | 1 | 12 | 1 |
| 日 | 25 | 28 | 30 | 14 | 24 |
| (| 9 | 4 | 5 | 10 | 23 |
| 予 | 2 | 11 | 8 | 4 | 16 |
| 定 | 25 | 20 | 5 | 30 | |
|) | 24 | 20 | 30 | 情 | |
| | 25 | 14 | 30 | 稲実など四カ所の消防屯所が完成 | |
| | 25 | 10 | 30 | 台風13号により、りんごなどに大きな被害 | |
| | 25 | 8 | 30 | 台風13号被害対策本部設置 | |
| | 25 | 5 | 30 | 市議会議員一般選挙 | |
| | 25 | 1 | 30 | 米地区が、コミュニティ推進地区に指定 | |
| | 25 | 28 | 30 | 第34回県青年大会が開かれる(15) | |
| | 25 | 20 | 30 | 市老人福祉大会開く | |
| | 25 | 20 | 30 | 飲酒暴走運転追放市民総決起大会開かれる | |
| | 25 | 20 | 30 | 市民憩いの森づくりスタート(飯詰山) | |
| | 25 | 20 | 30 | 市褒賞、文化褒賞表彰式 | |
| | 25 | 20 | 30 | 合同金婚式を開く | |
| | 25 | 20 | 30 | 市議会第四回臨時会が開かれ、議長に川浪 | |
| | 25 | 20 | 30 | 直治氏、副議長に石岡裕氏が選任 | |
| | 25 | 20 | 30 | 東北市長会が青森市で開かれ、日本海沿岸 | |
| | 25 | 20 | 30 | 縦貫自動車道を決議 | |
| | 25 | 20 | 30 | 台風13号によるりんご落果被害が激甚災害 | |
| | 25 | 20 | 30 | に、天災融資法発動なる | |
| | 25 | 20 | 30 | 市農業まつり開く(3) | |
| | 25 | 20 | 30 | 市議会第五回臨時会 | |
| | 25 | 20 | 30 | 新生大橋完成 | |
| | 25 | 20 | 30 | 三好診療所完成 | |
| | 25 | 20 | 30 | 市議会第六回定例会(12.6) | |
| | 25 | 20 | 30 | 儀元農産物加工研修センター完成 | |
| | 25 | 20 | 30 | 市議会第七回定例会(1) | |
| | 25 | 20 | 30 | しきしまコミュニティセンター完成 | |
| | 25 | 20 | 30 | (予定) | |

診療所の完成を喜ぶ

三好地区

老朽化した建物を取りこわし、今年八月から新築工事を進めていた鶴ヶ岡の三好診療所（小林克巳院長）が完成し十一月二十三日、コミュニティセンター三好



落成式で式辞を述べる 森田市長

で地区住民など約二百人が出席して、その落成式を行いました。

同診療所は、敷地と建物を市（西北中央病院）が貸与しているもので、木造平屋建て、建築面積一八五・四九平方メートル、工費一七一八万五千円、診療室、調剤室、レントゲン室、検査室、待合室などが完備しています。

落成式では、森田市長が「この診療所が、地域医療の発展に大きく貢献されるとともに、地区住民の健康管理センターとしての役割も果たされるよう期待します。」と式辞を述べました。

同診療所は、内科と小児科が中心ですが、三好・中川地区住民はもとより、車力・稲垣村、木造町など西郡の一部からも治療に訪れており、広く利用されています。このため、長年待ち望んでいた新築が実現したこと、地区住民の喜びはひとしおのものがありました。

栄地区 今後のコミュニティづくり話し合おう

一 県の現地指導

本年九月十日に、自治省から、「コミュニティ推進地区」の指定を受けた栄地区に対する県のコミュニティ

づくり現地指導が十一月二十五日、コミュニティセンター栄で行われました。これは、同地区のコミュニティづくりを推進していくうえで問題点などを話し合い、今後の活動に役立てようというものです。



活発な意見が出された現地指導

現地指導には、県コミュニティ研究会委員の石崎宜雄、青森大学地域問題総合研究所長と

高橋興青森高校教諭、工藤義次地方課振興班長、地区から毛内務住民協議会長ほか住民、市から逆瀬川清巳総務部長など合わせて約五十人が出席。

まず同地区の村本満喜子さんと阿部政昭さんの二人が、コミュニティ活動を進めていくうえでの問題点や課題など、事例を入れながら発表。それを受けて全体討議を行い、意見を出し合いました。

最後に、石崎、高橋両委員が、「都市部と農村部がお互いに尊重しあいながら、コミュニティを築いていか

市長、新春テレビ対談

ご視聴ください



■青森テレビ (ATV)

一月二日(木)

午前七時から

七時十五分まで

■青森放送 (RAB)

一月三日(金) 午前七時二十分

から七時三十五分まで

昭和61年

新年名刺交換会

- ▷日時 昭和61年1月1日 午前11時
- ▷場所 市民文化会館2階
- ▷会費 1,500円
(申し込みと同時に納入ください)
- ▷申し込み先 市管理課または五所川原商工会議所
- ▷受付締切り 12月20日(金)
- 主催 五所川原市・五所川原商工会議所
市内農業協同組合懇談会

農産物加工 研修センターが完成

俵元地区の農産物加工研
修センターが完成し十一月



完成した俵元農産物加工研修センター

祝 俵元農産物加工研修センター竣工



落成式で祝辞を述べる森田市長

二十八日、同センターで地区住民など関係者約百三十人が出席して盛大に落成式が行われました。
同センターは、俵元転作

営農組合(伊藤博治組合長)が中心となって建設したもので、木造平屋建て、床面積二五三平方、事業費が約三、三三三万円です。同センターには、六十畳の大研修室、十二畳の小研修室、味噌、豆腐、りんごジュース用の農産物加工室などを備えています。
落成式では、伊藤組合長が式辞を述べた後、森田市長が「この施設の活用によって本市の特産物が生まれ、新たな地場産業として発展し、豊かな村づくり、まちづくりが成し遂げられるよう期待します」と祝辞を述べました。

納税音頭で

笑顔の納税

— 神山の斎藤さん



神山に住む斎藤由雄さん(63)は、市民が笑顔で税金を納められるように「納税音頭」をつくり市役所を訪れました。
斎藤さんは、農業を営むかたわら短歌をつくらせて二十五年。この間、毎月のように月刊「青森農業」に投稿、入選作品数は五百に間近。「入選作

が五百に達すれば、記念に歌集を出したい」昭和五十六年に、自分の出稼ぎ経験をもとに、その苦しさ、辛さをつづった歌集「渡り鳥」を自费出版している斎藤さんはこのように語っていました。斎藤さんの作詞した納税音頭は次のとおり。
ハア— 実った 実ったよ ソレーおらが郷土には未納なし 伸びて広がる夢のある 明るい町に ソレサツサ えばす笑顔で恋をする みんなで完納 サテ オラドッコイ ポント ネー (一、三番略)

ねたきり。一人ぐらしの

お年寄りを励ます

ねたきりや一人ぐらしのお年寄りを励まして、元氣



ねたきりのお年寄りを励ます葛西会長

になってもらおうと十一月二十一日、市老人クラブ連合会(葛西専造会長 八十七単位クラブ)では、在宅友愛訪問を行いました。これは、昭和五十三年から毎年実施しているもので今回で八回目。

この日は葛西会長ほか、藤森良一市福祉事務所長、原田市太郎市社会福祉協議会事務局長なども同行し、最初に不魚住に住んでいる伝法谷そださんを訪問。そださんは、ねたきりです。今年米寿を迎えられ、

元氣な様子に一同も安心。

葛西会長がタオルや石けん、ティッシュペーパー、お楽しみ袋などが入った慰問袋を手渡しながら「早く元氣になってください」と励ますと、そださんも思わずニコリ。この慰問袋は、市老連の会員達による一円玉献金と市・市社協助成金によって用意されたもの。

この友愛訪問は、約六十人の老人クラブ役員や家庭奉仕員が、二、三人一組で二十班に分かれて行いました。

年間2千万円以上の「用心棒料」が暴力団へ

五所川原警察署では、今年九月、管内にある飲食店や遊技場など三百軒を対象に、無記名方式で「用心棒料」についてのアンケートを行ったところ、約半数の店から回答が寄せられました。

回答の約二七%にあたる三十九店は、これまで何らかの形で暴力団に「用心棒料」を要求され、このうち

以上の「用心棒料」が暴力団に渡っていることになりました。「一回くらいなら」とか「わずかな金額だから」とかという気持ちに暴力団がつけ入ります。

五所川原警察署では、暴力団壊滅をめざして暴力団犯罪の取り締まりを、さらに強化していく方針です。「用心棒料」などは、勇気を持って断り、仮にいやがらせなどの被害を受けた場合は、すぐ一〇番してください。

年末年始の交通安全運動

酒酔い運転直ちに免許取り消し

期間 12月15日(日)～61年1月5日(日)



重点目標

- シートベルトの正しい着用の徹底
- 暴走・飲酒運転の追放
- 歩行者、特に子供とおとしよりの交通事故防止
- 踏切の事故防止

忘年会、正月等飲酒の機会が多くなりますが、運動期間にかかわらず、酒酔い運転は絶対やめてください。

道路の凍結によるスリップ事故も多発しておりますので、かける前にもう一度車の整備、点検をおこたりにく。

酔っていないと思っても体は十分酔っています



「オラは死んじまった」という歌が昔流行したことがあります。この歌は酔っ払い運転をして死んでしまった人のことをパロディ化したものですが、この歌でも分かるように酔っ払い運転は、死を背負った運転といえます。

酒酔い運転はもちろんのこと、酒気帯び運転も道路交通法で禁じられていることは、ドライバーの皆さんは百も承知のはず。それでも、車を運転してしまう人達の言い訳は

「あまり酔っていないと思ったから」とか「少ししか飲んでいないから」「自分は酒に強いから」などです。

しかし、いくらお酒に自信のある人でも、アルコールは体の機能に間違いなく悪影響を与えます。体が運転をするには適さない次のような状態になっているということを忘れないでくだ

上手に運転していると錯覚する

気持ちが大きくなり、無理な追い越しや割り込みなどを平気でするようになります。

居眠り運転をしやすいくなる

アルコールには睡眠作用があります。アルコールは、人間の神経などに麻酔薬と同じ働きをします。体が疲れているときなどは、知らず知らずのうちに居眠りになりがちになります。

注意力が散漫になる

周囲に対する気くばり、注意力が鈍くなります。そのため前の車ばかりに気をとられ、横から出てくる自動車や歩行者を見落とししたりすることが多くなります。

反応が鈍くなる

とっさの判断が鈍くなり、動作が遅れがちになります。つまり、前方の車が急ブレーキをかけてもそれに反応しきれず、追突したりしてしまいます。

運転動作がぎこちなくなる

アルコールでマヒした大脳は運動機能を低下させます。そのためハンドル操作やギヤ・チェンジなどがスムーズにできなくなり、蛇行運転をしたりしてしまいます。

十二月から一月にかけては、何かとお酒を飲む機会が増えます。「飲んだら乗るな、乗るなら飲むな」を地域や職場、家族ぐるみで実践しましょう。

また、酒類を提供する飲食店経営者の方は、車を運転するお客さんにはお酒を出さないとか、万一飲んだときは車のエンジンキーを預かるなど、真に思いやりのある配慮をしてあげましょう。

五所川原警察署では、交通死亡事故抑止「緊急作戦」を実施、十二月末まで悪質な運転者を重点的に取締まる強力な運動を展開中です。交通事故をなくするには、運転者本人だけではなく市民一人ひとりの強い決意と行動が必要です。

利子の非課税貯蓄の

手続きが変わります

61年1月1日から

銀行や証券会社などの金融機関へお金を預けると、マル優や特別マル優制度があり、非課税貯蓄申告書などを提出すると、利子に税金がかからないことや郵便貯金の利子には税金がかか

らないことは、皆さんよくご存じのことと思います。昭和六十一年一月一日から、この手続きが少し変わることになりました。そこで、改正の内容を説明しましょう。

マル優の場合

① マル優制度の適用を受けるための本人確認の手続等が次のように変わりました。

① 非課税貯蓄申告書を出しようにする際、住民票の写しなど(表参照)所定の書類を提示して氏

本人確認をするときに有効な書類	
住民票の写し	本人確認を受けようとする日の6か月以内に作られたもの
印鑑証明	
保険証	
年金手帳	
免許証	本人確認をする日に有効なもの

名、生年月日および住所を告知しなければならなくなりました。

② 金融機関等は、告知された事項を確認した場合、非課税貯蓄申告書等に確認をした旨の証印をしなければなりません。

③ 昭和六十一年一月一日以後に預け入れをする預貯金等について適用されます。

③ 昭和六十一年一月一日以前からマル優を利用している場合は、昭和六十一年一月一日以後新たに預貯金などの預け入れなどをすると、新たに本人であることの確認を受けた上、非課税貯蓄申告書を再提出する必要があります。

ただし、次のような場合の預け入れは非課税貯蓄申告書の再提出が猶予されます。

① マル優を利用した普通預金等の利子や給与などの振替による預け入れ(自動振替定期預金など)で、昭和六十三年十二月三十一日までに預け入れをする場合。

② 預貯金の書替継続による預け入れで、昭和六十一年一月一日以後最初に預け入れをする場合。なお、二回目の書替継続の時期が昭和六十一年二月一日以降である場合には、昭和六十一年一月三十一日までに非課税貯蓄申告書を再提出する必要があります。

特別マル優の場合

特別マル優制度を利用する場合には、マル優制度と同様に、所定の本人確認の手続きが必要となりました。この取り扱いは、昭和六十

一年一月一日以後に購入する公債について適用されます。なお、改正に伴う経過措置については、マル優制度の場合と同じです。

郵便貯金の場合

郵便貯金についても、昭和六十一年一月一日以後に預け入れをする際、住民票の写しなど所定の書類を提示して氏名、生年月日お

び住所を告知し、通帳等に確認をした旨の証印を受けなければならなりません。



休日・夜間の急病は

在宅医師の紹介は
消防署へ

☎ 352111 内線268・272番

(救急医療部へ)

乳幼児の健康診査

- ▷ 場所 市保健センター
- ▷ 受付時間 午後1時～1時30分
- ▷ 持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。3歳児は尿検査も行いますので、当日きれいに洗った小ビンに、尿を入れてお持ちになってください。
- ▷ 注意 6カ月児の健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配布します。
- ▷ お願い 病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月	齢	対象児	期日	内容	
3	カ	月児	S60年9月生まれ	1月14日(火) 健康診査	
6	カ	月児	S60年6月生まれ	1月21日(火) 健康相談	
1	歳	児	S59年12月生まれ	1月27日(月) 健康相談	
1	歳	6カ	月児	S59年7月生まれ	1月28日(火) 健康診査
3	歳	児	S57年10・11月生まれ	1月16日(木) 健康診査	

▷ お問い合わせは
市衛生課 (☎352111 内線268・272番) へどうぞ。

婦人の生活講座受講生募集

- ▷ 受講資格 市内に住所または勤務先を有する婦人
 - ▷ 受講料 無料(ただし材料費は本人負担)
 - ▷ 受講期間 61年1月13日(月)～3月28日(金)
 - ▷ 申し込み締切り 61年1月6日(月)午後4時
 - ▷ 申し込み先 市働く婦人の家 ☎358898
- 募集内容

	午 前 の 部 10時～正午	夜 間 の 部 6時30分～8時30分
月		茶道・表千家(15人・10回) ちぎり絵(15人・10回) 生け花(15人・10回)
火	料理(30人・10回)	
水		編物(20人・10回) 手芸(20人・10回)
金		着付(15人・10回) 藤細工(20人・10回)

水道管の凍結にご注意を

これから、日毎に寒さが厳しくなり厳寒期にはいると、水道管の凍結や破裂事故がおきます。

とくに気温がマイナス摂氏四度以下になると、防寒等の不完全なものは凍結したり、破裂することがありますので、次のことに注意してください。

▽水抜栓・不凍栓を備え付けた場合

長い間家を空けるようなときや、就寝前には必ず水抜栓・不凍栓のハンドルをしっかり止まるまで閉め、蛇口を一杯に開いてください。

▽電熱ヒーター利用の場合

凍結防止のため放水はやめてください。

凍結防止のため水を出しっぱなしにすると、メーターが次第に上がり、春の検針精算の際、料金にハネ返り思わぬ支出となりますので、放水はやめてください。

ネズミの害を防ぐため、立ち上がり部分をボックスで囲むようにしてください。

▽むき出しの管や、屋外に蛇口がある場合

蛇口や、水道管の立ち上がりなどの露出部分に、保温材料(毛布類・コモ等)を巻き付けるようにしてください。

納税は年内完納を

納期限は12月28日

国民健康保険税 4期

市県民税 4期

市税最終納期の月です

市税をまだ納められてない人はいませんか。十二月は市税の納期限最後の月です。市では年内完納、滞

納整理のため市税完納運動を強力に展開中です。納税者の皆さん、「市税」は年内完納をお願いします。

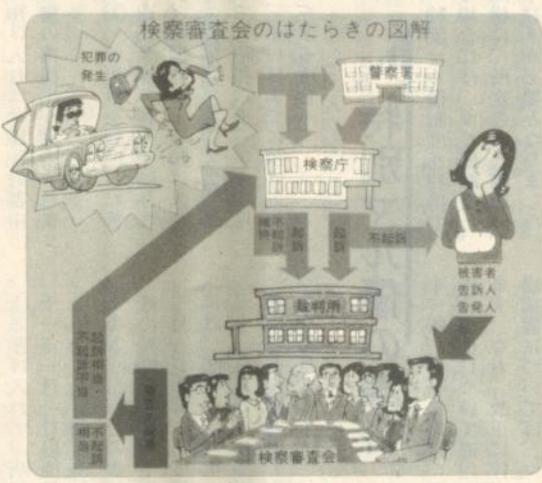
ごぞんじですか

「検察審査会」

詐欺やおどし金をとられたり、交通事故で被害にあつて警察、検察庁に訴えたが「検察官が裁判にかけてくれない、どうも納得できない」こんな不満を持っている人はいませんか。

そういう人は検察審査会事務局にご相談ください。検察審査会は、検察官(審査員)によって審査する制度で無料です。

□弘前検察審査会事務局 (☎〇一七二〇四三二 一番・青森地方裁判所弘前支部内)



Uターン希望技術者を調査

本市では、就業機会の拡大と地域経済の活性化を図るため、地場企業の育成や企業の誘致など工業開発に積極的に取り組んでいます。

地場企業や県内に進出した企業においては、最近の技術革新に対応するため幅広く人材、特に技術者を求めている状況にあり、また一方では、最近の地方定住志向の高まりから、一旦県外で就職した人の中でもUターンを希望する人達が増えている傾向もあります。こうした状況を踏まえ、本市では、技術者を求める

企業とUターンを希望する技術者との間の情報交換を支援するため、市にUターン担当の窓口を設置し、Uターン希望の技術者についての相談や、情報収集をすることになりました。

皆様のご家族やご親戚の中でUターン希望の技術者がおられましたら、本市の担当窓口までお申し出ください。

なお、詳しいことを知りたい方はお気軽に市秘書企画課企業誘致地場産業振興対策室(☎352111 内線三一九番)へどうぞ。

出稼老留守家族激励訪問の参加者募集について

五所川原市出稼協会では、出稼老留守家族の不安解消、出稼労働者の安全就労の確保と福祉の増進を図るため、出稼老留守家族による激励訪問をおこなうことになり、参加者を募集しています。

▷日時 昭和61年2月20日から24日まで (4泊5日)

▷訪問先 東京都周辺

▷交通 往復大型バス利用

▷参加対象者 夫が東京都周辺で就労している出稼者(出稼協会会員及び事故見舞金加入者)の配偶者

▷募集人員 4人

▷経費 市で負担します(本人無料)

▷申し込み締切り 12月25日

▷申し込み・問い合わせ先 市役所 市民相談室 ☎352111 内線282

※申し込み多数の場合は抽選で決定します。

梵珠の銀嶺にいどむ

親子のつどい

親子で親睦レクリエーションやスキーハイキングなどを行い、自然とのかわりを通して親子の情愛を培いませんか。

▽日時 昭和六十一年一月十一日(土)午前九時～一月十二日(日)正午

▽参加対象者 小学校三年生以上及び中学生とその親(保護者)、少年団体とその指導者 一〇〇人

▽研修内容 歩くスキー

の実技、スキーハイキング、親睦レクリエーション

▽持ち物 洗面具、筆記用具、運動靴(内用)保険証、運動着、防寒具(スキーに適した服装)

▽参加費 一、九〇〇円(一人につき)

▽参加申し込み 十二月二十四日(火)必着、県立梵珠少年自然の家(市内大字神山字殊峰一七〇二番 二三〇三番)へどうぞ。

主催 県立梵珠少年自然の家

「夜勤専従看護婦を募集」

西北中央病院

▽応募資格 看護婦免許を保持している人。

▽採用人員 若干名

▽採用期日 随時

▽提出書類 履歴書
詳しいことやお申し込みは、市立西北中央病院管理課庶務係(☎35三二二番 内線二七九番)へどうぞ。

年金住宅融資

一般住宅第3回受付

▽受付期間 十一月二十五日から十二月二十八日まで

▽申し込み資格 厚生年金、船員保険に三年以上加入している方

▽融資対象 自分が居住するための住宅を新築、購入(中古住宅を含む)、又は改良する人で融資を受けた人。(新築五〇～一六五平方、購入五〇～一三五平方)

▽融資限度額 三三〇万円

▽利率 一般貸付六・〇、六・八五%、特別貸付六・八五～七・二五%

▽返済期間 一〇年～三五年

▽申し込み先 協会窓口又は取次金融機関の本・支店へ
青森県厚生年金勤労者住宅協会(☎〇一七七・73、二〇七七番)

農業委員選挙人名簿

調製有資格者は申請を

市選挙管理委員会では、農業委員会委員選挙人名簿を調製するため、皆さんから農業委員会を経由し、選挙人名簿記載申請書を提出していただくことにしています。

選挙人名簿記載申請書の手紙は、行政連絡員(旧市内は農事実行組合長)を通じて、各農家に配布し、昭和六十一年一月十四日までに回収にまいりますので、昭和六十一年一月一日現在の

必要な事項を記入のうえ押印して提出してください。

▽選挙資格のある人

①市内に住所があり、十アール以上の農地を耕作している世帯で、年間六十日以上耕作に従事している人

②昭和四十一年四月一日以前に生まれた満二十才以上の人で、農家世帯と同居している親族(六親等内の血族配偶者三親等内の姻族)

③十アール以上耕作している農業生産法人の組合長、

または社員(年間六十日以上耕作に従事している人)

▽記入事項

①申告者の住所氏名(押印してください)

②耕作面積(所有権、賃借権等の権限に基づく農地)

③選挙権のある世帯員の氏名、続柄(世帯主からみた続柄)を記入してください。

④生年月日

▽お問合わせ先
申請用紙が配布されなかつたり、記載上不明な点がありましたら、市農業委員会事務局(☎35二二二番 内線二二九・二三〇番)へご連絡ください。

農業後継者のみなさん

農業者年金に加入を

農業経営を引き継がれる農業後継者のみなさん、農業者年金に加入しておられますか。特に若く優秀な農業後継者を確保育成する趣旨から、三十五才未満で一定の要件に該当する人の保険料は、普通の人の保険料にくらべて約三割ほど安く納めていますので、この有利な保険料を活用してください。

※農業者年金の加入手続、内容等の詳しいことは、市農業委員会または農協へご連絡ください。

雇用保険みんなが見守る正しい受給

青森県・公共職業安定所

昭和60年11月1日～昭和61年1月31日

雇月保険不正受給防止啓発月間

青森県営農大校学生募集

- ▷ 応募資格 (1)高等学校を卒業した人、又は昭和61年3月卒業見込みの人 (2)前項と同等の知識及び能力を有すると知事が認めた人
- ▷ 募集人員 70人(男・女) 畑作園芸・果樹・畜産
- ▷ 受付期間 昭和61年1月20日～2月5日(郵送の場合は、昭和61年2月5日までの消印のあるものは有効)
- ▷ 受付場所 青森県営農大校(電話0176-62-3111) 〒039-25 上北郡七戸町字大沢48-8
- ▷ 入校願書の請求 郵送料70円切手をはり、あて先を記入した封筒を同封して請求して下さい。
- ▷ 入校試験 (1)期日 昭和61年2月20日 (2)場所 青森県営農大校

▷ 修業年限 2カ年(全寮生)

「工業統計調査」にご協力を

製造業を営む皆さん、今年も全国いっせいに「工業統計調査」が実施されます。

12月31日現在での調査のため、年末年始のお忙しい中を調査員がお伺いしますが、ご協力くださるようお願いいたします。

この調査によってわが国の製造業の実態や製造活動の現状が明らかになるほか、調査のデータは各種製品の生産、販売プランをお立てになる場合の参考になるのはじめ、都市開発や下水道計画の資料となるなど、私たち国民生活の向上に広く活用されます。

皆さんにご記入いただいた調査票は、統計以外の目的に使われることは絶対にありませんので、ありのままをお書きください。

調査範囲—製造業に属するすべての事業所が対象となります。

調査項目—事業所名、従業者数、製造品出荷額、原材料使用額などです。

この調査についてご不明の点は、市秘書企画課統計調査係(電話35-2111番 内線318・319番)へお問い合わせください。

交通事故のご相談は、お気軽にどうぞ 無料でご相談に応じております

午前9時30分～午後4時40分(平日)

土曜日は正午まで(第2土曜日は休みます)

◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます

◎弁護士相談日：毎月第4水曜午後1時～4時

社団法人 日本損害保険協会

青森自動車保険請求相談センター

青森市中央一丁目23-5

明治生命青森中央ビル5階(市役所東寄り100m位)

青森調査事務所内

☎0177-22-1025(直通) 0177-76-4391

電話のご相談もお受けします

予 約 募 集

あなたの本棚に一冊

60年度版 青森県の姿

美麗な表紙・明快な解説・豊富な資料

編 集 青森県企画部統計課

発 行 青森県統計協会 頒価 1,200円

装 丁 B5判 多色刷 お申込みは

表紙ビニール張

12月25日までに

本 文 140頁

申込み先 市秘書企画課(☎352111、内線318・319)

刊 行 61年2月初旬

県勢のあらましを知るには最適です!!

県民座右の書としておすすめします



年末年始 窓口業務案内

市の本庁と各支所は、十二月二十九日(日)から一月三日(金)まで休みます。ただし、本庁の市民課、会計課、収納課は、十二月三十日(月)は平常どおり、

年ホーム、働く婦人の家、保健センターは十二月二十八日(土)から一月四日(土)まで、歴史民俗資料館は、十二月二十七日(金)から一月四日(土)までそれぞれ休館いたします。

水道の故障修理の受付は、十二月二十八日(土)から一月四日(土)まで、元町ゴミの収集は、十二月三十日(日)まで行います。

高瀬衛生処理センターの燃えるゴミとし尿の引き受けは、それぞれ十二月二十八日(土)まで行います。燃えるゴミ、し尿とも来年は一月四日(土)から平常どおり引き受けます。

短

歌

霜月も半ば過ぎたる吾が庭の枯葉の中にカキツバタ咲く
津軽アスナロ五所川原支部 楠美 チヨ
指先で追えども動かぬその様に乾さるる魚に蠅ととまりいる
原田 栄子
長雨に色増しし庭の杉苔にそつと手触れぬ褥(しとね)のように
三上きよみ
葉はみんな落ち尽くし薄黒色の枝侘びしき誘う白樺並木
堀内きみ子
冬ざれの街に青色白色の背表紙見えて書店あかる
赤坂千賀子